

第13回佐久市少年野球大会実施要項

- 1 期 日 平成29年7月22日(土)・23(日)
第1予備日7月29日(土) 第2予備日7月30日(日)
- 2 会 場 千曲川スポーツ交流広場B、C、Dグラウンド
- 3 表 彰 優勝 優勝旗(持ち回り)、楯、賞状
準優勝 楯、賞状
第3位 賞状
- 4 試合方法 (1) 各ブロックともトーナメント方式とする。
(2) 5回戦とし、試合開始から1時間20分を過ぎたら新しいイニングに入ることはできない。
勝敗の決しない場合は抽選により決する。
(3) 3回終了後10点差のある時はコールドゲームとする。
(4) 第1試合は、試合開始予定時刻30分前に会場本部でメンバー表を提出し受付を済ませ、第2試合以降は追い込み方式で行うので、当該会場の前の3回終了時にメンバー表を提出すること。
(5) 降雨又は日没で試合続行不能の場合は3回終了時で試合成立とする。
(6) 投手の投球制限については、健康維持を考慮し、1日7イニングまでとする。なお、学童部3年生以下にあつては、1日5イニングまでとする。投球イニングに端数が生じたときの取り扱いについては、3分の1回(アウト1つ)未満の場合であっても、1イニング投球したものとして数える。
- 5 規 則 (1) 2017年全日本軟式野球連盟規則学童の部を準用する。
(2) チームにおいて試合出場選手のうち、6年生は6名以内とする。
(メンバー表に○印をすること)
この規則に反したチームは失格とする。
(3) ホームラン線両翼70m、センター85mを基準として引くが、引けない場合は審判員の指示に従う。
(4) シートノックは行わない。
(5) ファウルボールは飛球側のベンチのチームで拾い、バックネット前は攻撃側で拾うこと。
(6) 塁間は23m、投本間は16mとする。
(7) 使用球は公認Cボールとする。(試合球は主催者が用意します。)
(8) ベース板は固定、移動ベースを併用する。
- 6 審 判 (1) 主審及び一塁塁審は主催者が配置する。二塁、三塁の塁審は審判割当表に基づく。

(2) 各チームは1名の審判員を申込用紙に記載し、当日1名の補助員をつけること。(軟式野球連盟を除く)

7 抗議

- (1) 抗議権は主将と監督のみにある。
(2) アウト、セーフ、ストライク、ボールの判定についての抗議は一切認めない。

8 ベンチ

- (1) ベンチには登録された引率責任者、監督、コーチ(2名)、選手以外は入らないこと。

9 用具

- (1) 服装は運動のしやすいものとし、必ず背番号をつけること。
(背番号の重複は認めない。)
(2) 靴は金底スパイクを禁止する。
(3) 野球帽は必ず着用し、捕手はマスク、捕手用ヘルメット、プロテクター、レガース、ファウルカップを着用すること。
(4) 打者、走者、次打者、走塁コーチはヘルメットを着用すること。
(ヘルメットは両耳カバー付が望ましい。)
(5) 主将は左肩に黄色のリボンを縫い付けること。
(6) 落雷が予想される時は、危険防止のため審判が試合を中止にする。

10 その他

- (1) チームは引率責任者を1名置くこと。
(2) 引率責任者は黄色、監督は赤色、コーチは青色のリボンを左胸に付けること。
6年生選手は赤色のリボンを左肩に縫い付けること。
(3) メンバー用紙交換時に監督、主将は主審より説明を受けること。
(4) チーム名については、行政区名でお願いします。複数の行政区の場合は行政区名を連ねてください。
(5) 開催要項の目的にもありますが、優劣を競い合うためだけの性質の大会でもありませんので、極端な強者選抜などの参加はご遠慮ください。
併せて、スポーツ少年団加入有無欄が有りますので、スポーツ少年団に加入している選手は、必ず「○」をしてください。
(6) 試合中の言動、審判の判定、ファウルボールの処理、応援などは少年野球らしく節度ある態度でお願いします。
(7) 申込選手は、必ず全員スポーツ保険等に参加してください。選手の競技中の疾病及び傷害については、各チームの責任において応急処置等行ってください。
(8) メンバー表は必ず4部提出すること。